

花で彩る“にじいろ”

サントリーグループが復興まちづくりセンターを訪問

4月13日、サントリーグループのサントリービール(株)サントリー九州熊本工場とサントリーホールディングス(株)が、復興まちづくりセンターにじいろを訪れました。

同グループは、これまでも本町にさまざまな復興支援を行っており、にじいろ開所に当たっても、開所祝いとして出入り口を彩る花と備蓄用の水などを贈りました。

寄贈に際し、九州熊本工場(嘉島町)の迫田伸一郎工場長は、「同郡内にある企業として、益城町と共に復興に向けて歩んでいきたい」と話しました。



寄贈品目を書かれた目録を手にする迫田工場長と西村町長



感謝状を受け取った3人。左から中川さん、上松さん、三井さん

長年にわたる人権擁護活動をたたえて

町人権擁護委員3人に法務大臣感謝状贈呈

4月1日付けで町人権擁護委員を退任された上松美智子さん(市ノ後)、三井麻実子さん(下原)、中川節子さん(辻の城団地)に法務大臣から感謝状が贈られ、その伝達式が14日、役場仮設庁舎で行われました。

上松さん、三井さんは14年8カ月、中川さんは7年8カ月にわたり委員を務め、各地で人権教育や啓発を実施。3人の寸劇は、楽しく人権について考えることができると好評でした。西村町長は「粘り強く活動していただき、町民の心の復興につながった」と感謝しました。

後世につなぐ地震の記憶

テクノ仮設団地記念碑除幕式

テクノ仮設団地跡地に記念碑が建立され、熊本地震本震から6年を迎えた4月16日、除幕式が行われました。

記念碑は、県内最大の仮設団地となった同団地の記憶を後世に継承するため、町、県、建設用地を無償で提供した(株)SCREENホールディングスが共同で建立。中学2年で被災し、約2年を同団地で過ごした弓莉菜さん(市ノ後団地)は、「この団地で認定NPO法人カタリバ主催の学習会に参加し、たくさんの方々と出会い、広い世界を知ることができました」と団地での経験を語りました。



④蒲島郁夫県知事の字が刻まれた記念碑 ⑤あいさつする弓さん

Pickup Plus+
今月のプラス



3月22日、KDSグループ(菊池自動車学校・熊本ドライビングスクール)から、町内の小学校に入学した新1年生に「ゆるや傘」400本が贈呈されました。同社の永田佳子代表取締役は「ドライバーへの交通安全の呼び掛けとして使ってほしい」と話しました。